

I. 事業評価総括表

(単位 円)

番号	措置名	補助事業の名称	補助事業者名 (間接補助事業者名)	補助事業に要した費用	補助金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	越前中学校屋外運動場改修事業	越前町	19,969,200	18,157,000	
2	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	林道越前西部2号線整備事業	越前町	8,933,760	3,000,000	
3	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前岬水仙ランド法面改修事業	越前町	16,524,000	14,500,000	
4	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	越前岬水仙ランド水仙球根処理施設整備事業	越前町	5,616,000	5,000,000	
5	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	町道大樟道口線道路維持補修事業	越前町	4,824,360	3,000,000	
6	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	町道玉川血ケ平線道路改良事業	越前町	4,077,000	3,000,000	
7	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	町道小樟城ヶ谷線道路改良事業(災害防除)	越前町	3,169,800	3,000,000	
8	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置	町道小樟大樟線道路改良事業(災害防除)	越前町	9,835,560	7,500,000	
9	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	梅浦地区(上側)避難路整備事業	越前町	1,030,320	1,030,320	
10	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	小樟地区避難路整備事業	越前町	1,535,760	1,535,760	
11	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	厨地区避難路整備事業	越前町	4,575,960	4,000,000	
12	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	高佐地区避難路整備事業	越前町	5,973,480	5,973,480	

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		越前中学校屋外運動場改修事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 大樟 地係			
補助事業の概要	屋外運動場改修 1.0式 ・表面処理(機械) A=9,100㎡ ・表面処理(人力) A=1,700㎡ ・排水工(暗渠排水) L=600m			
総事業費(円)	19,969,200	補助金充当額(円)	18,157,000	
補助事業の成果 および評価	当校の屋外運動場は整備してから約20年が経過しており、整備されたことにより授業や学校行事など学習環境の向上が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	施設改修	一般競争入札	越前町梅浦56-62 岬建設㈱ 代表取締役社長 笠原幸子郎	19,969,200
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		林道越前西部2号線整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 茂原 地係			
補助事業の概要	・法面保護工(防草マルチング工) A=1,145㎡			
総事業費(円)	8,933,760	補助金充当額(円)	3,000,000	
補助事業の成果および評価	森林整備や木材生産の基礎となる林道を開設・改良し、適正な森林の管理ならびに通行上の危害を未然に防止することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	林道改良	一般競争入札	越前町高佐32-4-6 橋本建設(株) 代表取締役 橋本寛己	8,933,760
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		越前岬水仙ランド法面改修事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 血ヶ平 地係			
補助事業の概要	・モルタル吹付工 A=90㎡ ・ニューレスプ吹付工 A=338㎡ ・防草マルチング工 A=634㎡ ・排水工 1式 ・付帯工 1式			
総事業費(円)	16,524,000	補助金充当額(円)	14,500,000	
補助事業の成果および評価	越前岬水仙ランド内の遊歩道の法面が風化等により転石がみられ、法面を整備したことにより歩行者の安全安心と観光施設の安定が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	法面改良	一般競争入札	越前町西田中2-212 (株)大生 代表取締役 村上 哲	16,524,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等措置		越前岬水仙ランド水仙球根処理施設整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 血ヶ平 地係			
補助事業の概要	・球根促成・抑制栽培用冷温庫入替工 1式 ・球根保管庫断熱工 1式			
総事業費(円)	5,616,000	補助金充当額(円)	5,000,000	
補助事業の成果および評価	越前水仙の球根の促成・抑制栽培用冷温庫を整備したことにより安定的な生産および球根の安定的な管理を保つことができた。また、球根保管庫の壁に断熱材を整備したことにより、安定的な管理運営を実施することができた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	施設整備	一般競争入札	越前町西田中2-212 (株)大生 代表取締役 村上 哲	5,616,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	町道大樟道口線道路維持補修事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名		越前町	
補助事業実施場所	越前町 大樟 地係		
補助事業の概要	・既設モルタル吹付工撤去・再吹付 A=334㎡		
総事業費(円)	4,824,360	補助金充当額(円)	3,000,000
補助事業の成果および評価	当路線は、町立越前中学校へ登校道路、町立四ヶ浦小学校から町立越前中学校を結ぶ連絡道路として利用される路線であり、今回法面改良を行ったことにより、落石・法面崩壊を未然に防ぎ、安全な通行が図られた。		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	法面改良	一般競争入札	越前町梅浦86-27 (株)四ヶ浦建設 代表取締役 濱野 眞志男
			契約金額(円) 4,824,360
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	町道玉川血ヶ平線道路改良事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名		越前町	
補助事業実施場所	越前町 玉川 地係		
補助事業の概要	・門型側溝工(U=300) L=130m		
総事業費(円)	4,077,000	補助金充当額(円)	3,000,000
補助事業の成果および評価	当路線は、玉川地区から血ヶ平地区結ぶ連絡道路として利用される路線であり、現在布設されているオープン水路を門型側溝としたことで、枝葉による水路の閉塞によって発生していた路肩への排水の流入を防護し、安全な通行が図られた。		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約			
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方
	道路改良	一般競争入札	越前町梅浦86-27 (株)四ヶ浦建設 代表取締役 濱野 眞志男
			契約金額(円) 4,077,000
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無			
予定なし			
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方			
なし			
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		町道小樟城ヶ谷線道路改良事業(災害防除)	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 小樟 地係			
補助事業の概要	・土工 V=30m ³ ・既設コンクリート擁壁嵩上げ工 L=26.5m ・落石防護柵工 L=25.3m			
総事業費(円)	3,169,800	補助金充当額(円)	3,000,000	
補助事業の成果および評価	当路線は小規模な法面崩壊の発生が懸念されるので、法面からの小規模な落石や崩壊を防護するため、落石防護柵を実施したところ、落石・法面崩壊を未然に防ぎ、安全な通行が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	道路改良	一般競争入札	越前町梅浦86-27 (株)四ヶ浦建設 代表取締役 濱野 眞志男	3,169,800
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		町道小樟大樟線道路改良事業(災害防除)	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	越前町 大樟 地係			
補助事業の概要	・防草マルチング吹付工 A=491㎡ ・落石防護柵工 L=48.2m			
総事業費(円)	9,835,560	補助金充当額(円)	7,500,000	
補助事業の成果および評価	当路線は小規模な法面崩壊の発生が懸念されるので、法面からの小規模な落石や崩壊を防護するため、法面保護(吹付工)及び落石防護柵を実施したところ、落石・法面崩壊を未然に防ぎ、安全な通行が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	道路改良	一般競争入札	越前町梅浦56-62 岬建設(株) 代表取締役 笠原幸子郎	9,835,560
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	梅浦地区(上側)避難路整備事業		
補助事業者名または間接補助金事業者名		越前町		
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 梅浦 地係			
補助事業の概要	モルタル吹付工 A=79㎡			
総事業費(円)	1,030,320	補助金充当額(円)	1,030,320	
補助事業の成果 および評価	日本海岸沿岸部に位置する越前地区は、東日本大震災後、津波に対する関心が高まっている。そのため、万が一の津波襲来の際、高台への避難路が整備されたことにより、日々の訓練の活用や、個々の防災に対する意識の高揚が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	防災	一般競争入札	越前町梅浦56-62 岬建設(株) 代表取締役 笠原幸子郎	1,030,320
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし		

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名	補助事業名		
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等	小樟地区避難路整備事業		
補助事業者名または間接補助金事業者名		越前町		
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 道口 地係			
補助事業の概要	転落防護柵設置工 L=14m モルタル吹付工 A=112㎡			
総事業費(円)	1,535,760	補助金充当額(円)	1,535,760	
補助事業の成果 および評価	日本海岸沿岸部に位置する越前地区は、東日本大震災後、津波に対する関心が高まっている。そのため、万が一の津波襲来の際、高台への避難路が整備されたことにより、日々の訓練の活用や、個々の防災に対する意識の高揚が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	防災	一般競争入札	越前町梅浦86-27 (株)四ヶ浦建設 代表取締役濱野 眞志男	1,535,760
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		なし		

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		厨地区避難路整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 厨 地係			
補助事業の概要	転落防護柵設置工 L=110m モルタル吹付工 A=195㎡			
総事業費(円)	4,575,960	補助金充当額(円)	4,000,000	
補助事業の成果 および評価	日本海岸沿岸部に位置する越前地区は、東日本大震災後、津波に対する関心が高まっている。そのため、万が一の津波襲来の際、高台への避難路が整備されたことにより、日々の訓練の活用や、個々の防災に対する意識の高揚が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	防災	一般競争入札	越前町梅浦86-27 (株)四ヶ浦建設 代表取締役濱野 眞志男	4,575,960
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。

II. 事業評価個票

番号	措置名		補助事業名	
1	公共用施設に係る整備、維持補修または維持運営等		高佐地区避難路整備事業	
補助事業者名または間接補助金事業者名			越前町	
補助事業実施場所	福井県丹生郡越前町 高佐 地係			
補助事業の概要	転落防護柵設置工 L=172m モルタル吹付工 A=211㎡			
総事業費(円)	5,973,480	補助金充当額(円)	5,973,480	
補助事業の成果 および評価	日本海岸沿岸部に位置する越前地区は、東日本大震災後、津波に対する関心が高まっている。そのため、万が一の津波襲来の際、高台への避難路が整備されたことにより、日々の訓練の活用や、個々の防災に対する意識の高揚が図られた。			
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	防災	一般競争入札	越前町高佐32-4-6 橋本建設(株) 代表取締役社長 橋本 寛己	5,973,480
成果および評価に係る第三者機関の活用の有無				
予定なし				
本事業に来年度以降も電源地域振興補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方				
なし				
補助事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			なし	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 補助事業の成果および評価の欄には、進捗度、利用量ならびに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (4) 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
 - (5) 成果および評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称および構成員等を記載すること。
 - (6) 本事業に来年度以降も補助金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の見通し等について記載すること。